

Q 本市における小中学生の外国語能力向上を図る取り組みは。

【教育部長】

A おもな取り組みは次のとおり。

- ・外国語指導助手の増員。
- ・英語のみで過ごすイングリッシュキャンプの開催。
- ・実用英語技能検定受験料の4割補助。
- ・小中一貫英語教育カリキュラムの実施。

縄文住居展示資料館費

510万円

平田 浩介 委員

Q 令和6年度の縄文住居展示資料館カルコの来館者数が、前年度と比較して大幅に減少した原因は。

【教育部長】

A 令和5年度は、リニューアルオープンにより一時的に団体客数が増加し、来館者数を押し上げたが、令和6年度は平年並みの水準に戻ったため、大幅に減少したものと考えられる。

令和6年度の予算はこのように使われました

令和6年度 一般会計決算の状況

※1万円以下端数調整

収入	253億5,358万円
支出	247億 158万円
翌年度へ繰り越した財源	2,520万円
実質収支	6億2,680万円

令和6年度 各会計決算を認定

9月定例会において、令和6年度各会計の歳入歳出決算を全議員で構成する予算・決算特別委員会で審査し、いずれも認定しました。

令和6年度一般会計決算額を市民一人あたりでみた場合、市民の皆さんが負担した市税（市民税・固定資産税など）は10万759円、市民の皆さんのために使われた予算は86万5,872円になりました。この差額は、地方交付税をはじめ国・県などからの補助金等で賄われています。

※人口28,528人（令和7年3月末日現在 外国人を含む）で単純に算出したものです。

令和6年度 特別会計決算の状況

※1万円以下端数調整

区 分	収 入	支 出	実 質 収 支
国 民 健 康 保 険	43億6,025万円	42億5,106万円	1億 919万円
後 期 高 齢 者 医 療	8億5,848万円	8億4,315万円	1,533万円
介 護 保 険	53億5,194万円	50億6,468万円	2億8,726万円

令和6年度 公営企業会計決算の状況

※1万円以下端数調整

下水道事業会計	総 収 入	11億3,221万円
	総 費 用	10億7,710万円
	純 利 益	5,511万円

※令和2年度より
下水道事業は地方公営企業法を適用